

事務局便り



6月19日、台風接近で夕方から雨が激しくなるという日に、国分寺のカフェスローに田口理穂さんを迎えて、楽しいひとときを持つことができました。
理穂さんは2001年1月から、ごみっと・SUNの「理穂のドイツ便り」をボランティアで執筆しながら、ハノーファー大学を卒業し、就職、結婚、出産、子育てと、12年余りの時間を「ごみっと・SUN」と共に歩み、今は次々に著書やインターネットで執筆活動を展開するジャーナリストになりました。



“長野の実家に明君を連れて里帰り”と聞いて、多摩地域で2回、理穂さんを囲む会を行いました。

“ごみかん会員限定”と銘打ったカフェスローでは、ごみかん理事と会員の皆さんの他、ゲストとして、熱心にごみの取材を行っているA新聞の記者さんや『シェーナウの想い』DVDの配給を行っているNPOの佐山さんとその友人も熱海から車を走らせて到着、にぎやかに話に花が咲きました。

理穂さんは「皆さんの活動を聞いて、とても刺激を受けました！」と喜んでくれました。

今は、猛暑の日本から「朝は14度、昼間は20度と夏とは思えない天気」のドイツで、明君も3週間半の夏休みでのんびりしている様子。「現在発売中の環境とCSRの雑誌『オルタナ』29号に、シェーナウ電力会社の代表ウルズラ・スラーデクさんのインタビュー記事、7月23日発売予定の『アエラ』にも、シェーナウの記事を書いていますので、よかったですら本屋さんでのぞいてみてください」とのことです。

そして8月終わりには、いよいよシェーナウについての著書が、日本の本屋さんの店頭に並ぶ予定です。私たちが、理穂さんにいい刺激を受けて“活動、がんばろう！”と実感した一日でした。

会員拡大キャンペーンにご協力を！

活動仲間や新しく議員になられた方に、ごみかんへの入会をお勧めいただけませんか？
会員になっていただいた場合、ご紹介者にご希望の講演録を2冊プレゼントしています。

秋の市民ごみ大学セミナー
日程が決まりました！

10月19日(金) 13時～16時半

国分寺労政会館 第3会議室

「規模縮小が進む
ごみ焼却施設
～東京多摩地域での
建て替え計画～」

3自治体の担当者による発表予定。
詳細は、今月末配信メールニュースや、9月発行のごみっと・SUNでお知らせします。

募集！

今号では[中野・コンポスト連絡会]の意欲的な活動をご紹介しますシリーズ「生ごみ自家処理 こうして広めています！」。 **投稿申し込みを受け付けています**

*い*の
編集後記



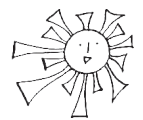
21日土曜日の「NHKスペシャル《メルトダウン連鎖の真相》」を見ましたか？ 当時、免震棟にいた社員（2号炉の事故対応にあたった責任者）が東電のユニフォームでインタビューに答えています。番組の中で検証されたのは、もっとも大量に放射性物質を放出した2号炉に関して「地震で直径5センチの配管が破損して空気が漏れたためベントのバルブが開かず、圧力が上昇して格納容器につながる圧力抑制プールが破損した可能性が高い」ということです。

ベント自体が「格納容器の自殺」と言われとんでもないことですが、東電の報告書では「地震で破損した箇所は認められない」と言っているのに、耐震性の低い細い配管の破損が重大事故の原因になったことが明らかにされています。原発は配管の塊。日本ではゼロにする他、選択枝はないと思います。

というわけで、メ切が8月12日に伸びた政府の「エネルギー・環境に関する選択枝に対するパブリックコメント」をぜひ書いてください。例の『①ゼロシナリオ ②15%③20～25%』を選ぶアレです。「即刻ゼロに」と書いて意見を100文字以内で書くだけ。とっても簡単です。

HPからも入力できますが、専用FAX用紙をご希望の方は「FAX用紙希望*氏名*ご自宅FAX番号」を書いて、井上自宅へFAXしてください。042-383-1668です。

年会費= 個人会員 3,000円 団体会員 6,000円
賛助会員 10,000円(一口) 記事を転載する場合はご連絡ください



NPO法人
ごみ・環境ビジョン21

〒185-0012 東京都国分寺市本町 2-19-9-7
TEL&FAX 042-328-6621 月・金(除く祝日)13～17時
Eメール gomikan@mtf.biglobe.ne.jp
http://www2u.biglobe.ne.jp/~GOMIKAN/

郵便振替 口座名：ごみ・環境ビジョン21 口座番号：00120-1-541089

◆振替用紙にはご住所・お名前・お電話番号(FAX)を必ずご記入ください
また、変更があった場合はお知らせください